

止まらぬ流出

北朝鮮籍貨物船に対する嚴重警戒で見えてきた日本と北朝鮮のギブ&テイク

万景峰号などの北朝鮮貨物船に、海上保安庁などが徹底した立入検査を行うことを、日本政府が発表した。これを受けて万景峰号は数回の運航を停止、国際安全基準を満たしていない貨物船が着岸を拒否され、沿岸に長期間停泊するなどのトラブルが続いている。現在、北朝鮮の貨物船による寄港が最も多いのは、京都の舞鶴港。ヒラメなどの海産物を日本に運び込み、日本からは中古の家電製品や自転車を運び出しているのだそう。

かたや日本企業が北朝鮮に不正輸出を行っていることも明るみに出た。とある工作機械メーカーが軍事転用可能な部品を、「戦略物資非該当証明書」を提出して輸出を行っていた。この件はすでに時効が成立しており、おとがめなしだが、対北朝鮮への緊張が高まる中で、このような企業があるのも、また事実。これら一連の騒動のおかげで、一般的に知られていなかった北朝鮮と日本の流通関係が、一部明らかになった。ある意味、これは良い傾向なのかも。

一番新しい日本の一ページ

# いまだききの歴史

属国根性

独立国家の法案に他国の名があるのはどう考えても不自然とちやいますの？

ロンヤスならぬ「純情」コンビ!?



外国からの武力攻撃を受けた際の、国や地方自治体の役割を定めて自衛隊の活動の円滑化を図る有事法制3案が6月13日から施行された。これに対して「帝国主義の復活を目指すもの」などと一部から批判を浴びているが、そんなもんでないことは少し考えたらわかるはず。むしろ、不審船騒動などの有事が実際に起っている今、施行が遅すぎたのではないかと思われるほどだ。が、施行された法案は、民意の反映、アジアの一員であることの自覚が欠けているように思える。小泉首相お気に入りのフレーズである「国際社会」「日米安保条約」「アメリカ合衆国との間の相互協力」というフレーズが要所要所に盛り込まれていて、「アメリカの太鼓持ち国家・日本」的色合いが非常に濃い。日本は独立国家でアメリカの属国ではない。日本の法律に「国連」ならまだしも、なぜ国際社会からはみ出しかけている「アメリカ」の名が随所に盛り込まれているのか？ そんな有事法案よりも、まず自衛隊がいかにアジアの平和に、ひいては国際社会に貢献すべきかを改めて明確化した方が良かったのでは？



殺人街道

すさんだ心を癒すべき夜の木屋町が歪んだ心が爆発する場になりつつある今

春から初夏にかけて、木屋町で凶悪事件が続発。4月には肩が触れたことで怒った男が男性に切りつけた。また、5月には複数の男が金を目的に暴行、男性を死亡させた。さらに雑居ビルで男性の遺体が見つかったり、男性がマンホールに半身を突っ込んだ状態で死んでいたり、短期間にこれだけの凶悪事件が起こるのは、異常。酒のせいとか、暴力性も極めて高い。青少年の暴力事件が多発していた数年前、警ら隊が特別警戒に当たっていたこともあってか、事態は沈静化したかのように見えた。しかし、警ら隊がいつしか姿を消した今、血なまぐさい事件が起るようになった。近ごろ全国的に増えつつある美人局(つつもたせ)事件も起こっているのでは？ という噂もある。木屋町は昔も今も、京都有数のハッテン場。沈滞ムードが漂うご時世だからこそ、安心して美酒に酔い痴れ、明日の活力を養える場であり続けて欲しい。再度、嚴重な警戒を(過度にものものしい雰囲気をつくって欲しくはないが…)

現実ロドラマよりほろかに深刻だ!!

火曜サスコミス劇場  
京都・木屋町殺人街道



文◎大塚 祐希

京都で活動するライター集団・大塚祐希事務所CEO。昨年のイスラエル滞在以来、異文化を紹介するTEXTREAM PROJECTを開始。20カ国に及ぶ人々とネットワークを構築し、ボーダレスな活躍を目指す。  
HP●<http://www1.ocn.ne.jp/tsukapon/>



イラスト◎両口 和史

1967年京都市生まれ。京都精華大学美術学部卒業。北山のオフィスにて様々なキャラクターやイラスト制作をおこなうユニット「キャトル・イラストレーション」のチーフ。猫、フランス車、楽器、レコード、本、おもちゃ、平日の公園。それらがイラストを構成するエッセンスである。HP●<http://www.d1.dion.ne.jp/ryoguchi>